

防犯協会を名乗る者からの不審電話に注意！

県内では、うそ電話詐欺の被害が後を絶ちません。

このような中、県内外で、「防犯協会」を名乗る者から、うそ電話詐欺の予兆と思われる不審電話が架かっています。

電話の内容は「山口県防犯協会」や「日本防犯協会」などの職員と名乗った上、

- あなたの個人情報が漏れています。
あなたは、東日本大震災の関係で仕事をしているA社に会員登録されており、会員をやめるのであれば代替りの人がいる。
うちで代わりに会員になってくれる人を紹介する。
- 詐欺グループを捕まえたところ、名簿にあなたの名前があった。
あなたの情報が色々な会社に登録されていたため、こちらで削除をしていたが、1社だけ登録を消すことができなかった。
登録を消すには、代替りの人が必要になるのでこちらで探してみる。
- あなたの通販登録の情報が様々な会社に登録されている。
詐欺に使用されるおそれがあるので、消去していたが、1件は消去できなかった。
消去するには代替りの人を立てないとだめなので、こちらで代替りの人を探す。

などと申し向けるものです。

山口県防犯連合会から、個人宛てに電話を架けることはありません。

犯人はあらゆる口実を駆使して、だまそうとしてきます。

このような電話は、その後、弁護士や警察官など、様々な身分の者が代わる代わる電話を架け「名義貸しは犯罪」「あなたのせいで損害が発生した」などと言い、現金等を要求してくるので、不審電話があれば、一人で悩まず、家族・知人、警察等にご相談ください。

～ 電話で『お金』は詐欺！ ～